847
112

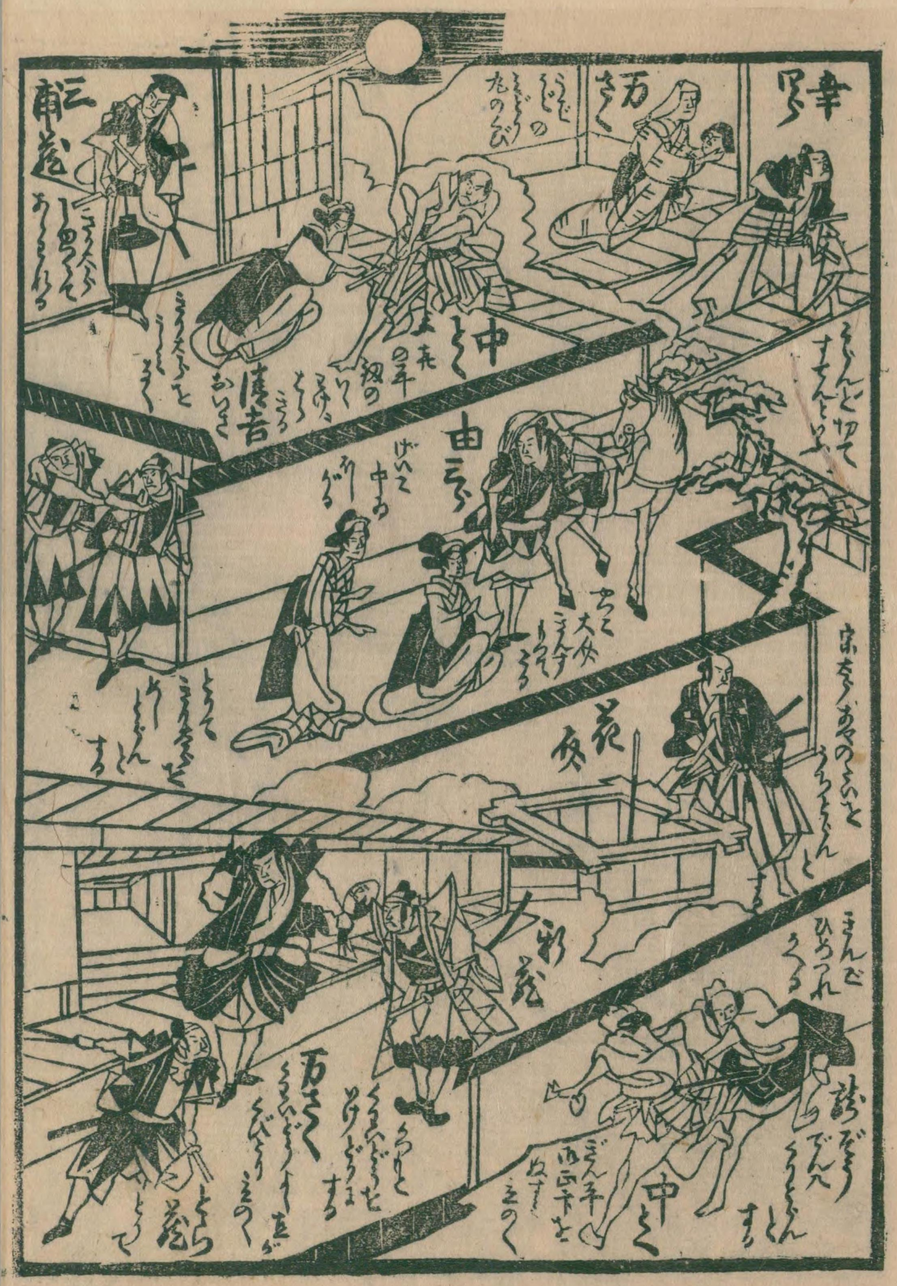
国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

847
112

文化七午正月
四条道場芝居三而
京あそ河屋喜太郎板元

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

文化七午音

錦天神芝居新狂言

無間鐘傳記
夜啼石由来
茨木夜半山

繪本番附

京ふそ叮ゐ喜太郎板元

狂言作者

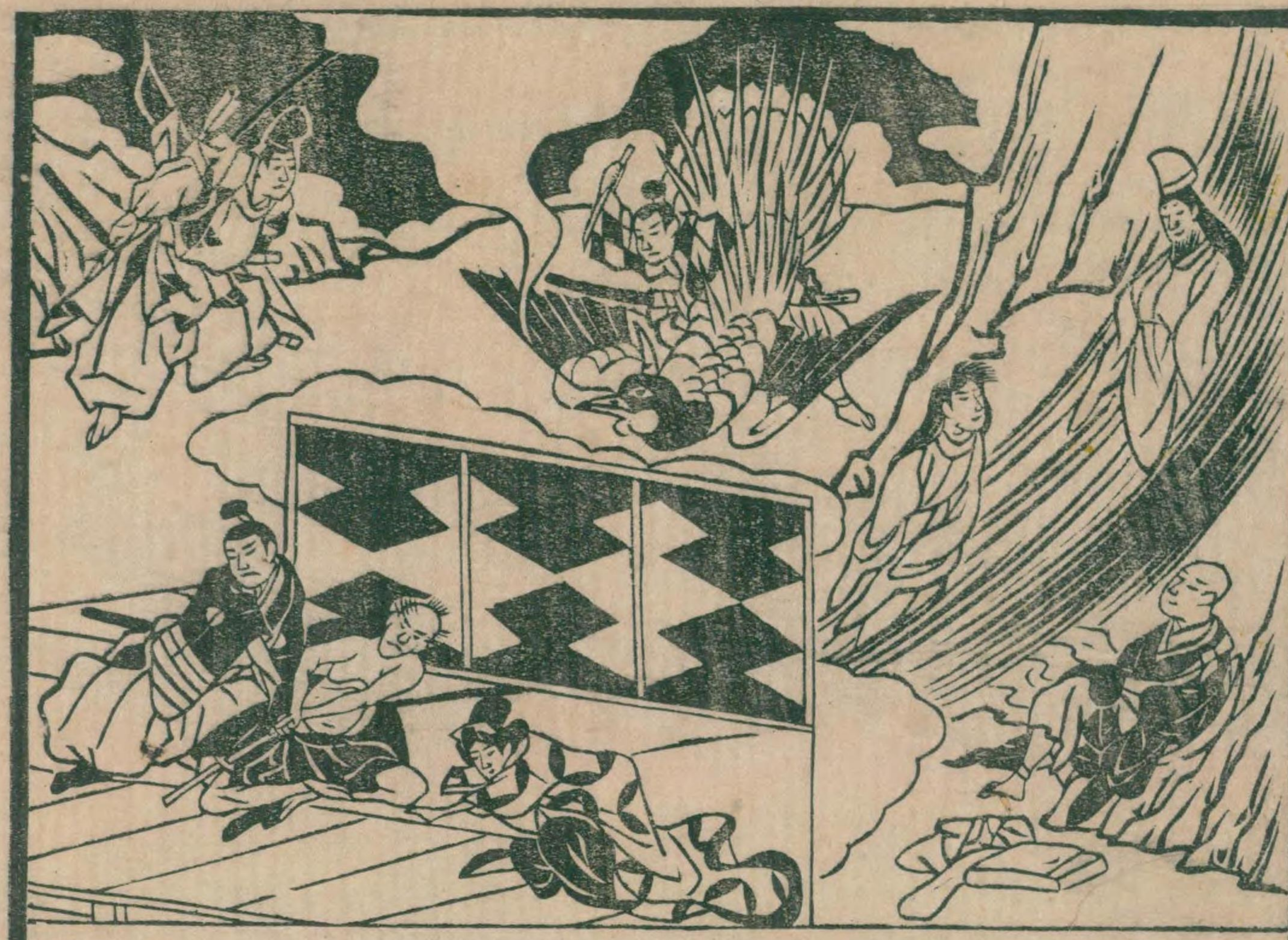
千秋万歳歩計

頭取

役者名の次第

上岡あやめ　中山徳三郎
藤川清吉　藤川清吉
嵐宗三郎　嵐宗三郎
嵐福助　嵐福助
嵐金次郎　嵐金次郎
嵐音八　嵐音八
嵐福助　嵐福助
嵐三五郎　嵐三五郎
嵐徳三郎　中山徳三郎

和泉屋又兵衛板



役者替名の次第

一 惟うずくの介
一 あらや門平
一 男之助
一 よめ女房さゞ浪
一 中居 おえま
一 うゑおさん
一 村上久うろ
一 若君光寿丸
一 たいこ持たこ八
一 あらうま与茂太
一 代友ぎ平
一 ゑな金吾
一 百ひめおつる
一 出そいまん月
一 ぬれうの介
一 ぬれさゞのおふ十
一 男之介の姫
一 娘 玉さね

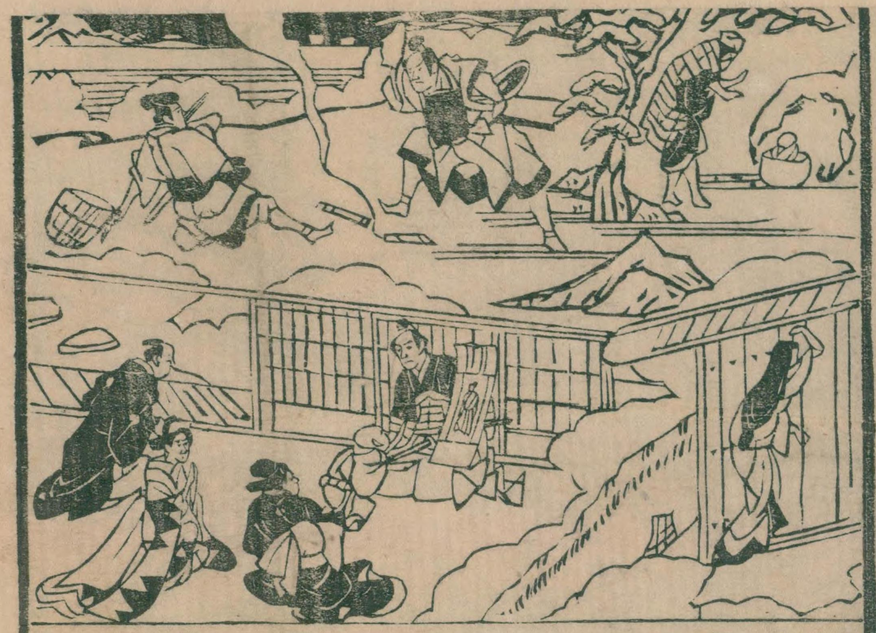
嵐門三郎
嵐[illegible]三郎
嵐[illegible]郎
花桐[illegible]蔵
花[illegible]蔵
かづや半九郎
市川伊三郎
浅尾市太郎
あし弁弥
片岡徳次郎
大谷音吉
[illegible]
[illegible]
荻野[illegible]太夫
荻野[illegible]
荻野[illegible]
嵐[illegible]吉

一 ぬうで介
一 男之助中居
一 めまくにたら
一 男之ぐのおさき
一 ちゃうでん才
一 まんどのお
一 男之千の百一
一 てきさやうし介

つゞき替名の次第

一 三位よし政
一 三位すけとも
一 男之六味
一 ゆりーひめ
一 けいせい白ぎく
一 くまたの子
一 つゞてのさん
一 三らくのちん平
一 有重のおてふ
一 月さよひめ

三升他蔵
浅尾[illegible]
浅尾[illegible]
片岡仁三郎
片岡[illegible]
片岡[illegible]
市川鶴蔵
市川鶴蔵
市川鶴蔵
嵐東次郎
嵐東次郎
市川谷太
市川新五郎
あし金五郎
荻川信吉
浅尾吉弥



なゝやおさう
ゆいやいさう
一菊川のぐゝそ
男ニ人ろ文七
一まゝまゝろう
おぢ由つゝ
一のとろのゝ外
男ニ十のゝ女
一中納そひろき
一大納そひろぐ
一男をあづそのそ八
一くるゝたろろ
一男ニ人ゝの凡花
ろろ木ぐん内

頭取
狂言作者　市岡理七
千秋万歳ゝ

嵐柳蔵　浅尾吉弥
萩野雅吉
中村松蔵
中村林蔵
谷村揃倉
谷村揃倉
谷村揃倉
市川東太夫
市川東太夫
市川東太夫

和泉家又三郎板

四条北側
大芝居ニ而
ニ枚り狂言番附

発早稲田屋夫夫
菓布袋屋梅玉

文化七年寅

名代無事共誠多分花多安堵之至奉存候
お娘多の事他聞共他出共被仰下候
猫妻表紙ハ
浅黄ゝ紗色
十帖源氏ハ
意ゝ写絵

役者評林　再註
九冊

仮名書之多の口舌昏乱月を忘れ執柱ゝ
影法師万事夢幻之多の唱ゝ若女ゝ之
縁会ハ表包ハ意源ハ

胡蝶 結び 鉄拐 小袖 松風 結び 山桜 勇者 岩永 菊水 結び 浦波 俄 谷妻 結び 念仏 関屋 結び 玉章 春景 朝顔 結び 笑顔 雪の 衛人 雪見 花いかだ 瀧水 桜川 松風 結び 五ツ 歳 小袖 浅尾 元三 高 清滝 元三 高 中山 元三 高 中山 乃九 高 中山 元三 高 浅尾 元三 高 清滝 元三 高 浅尾 十五 高 今村 七三 高 今村 七三 高 中山 元三 高 清滝 元三 高 浅尾 十五 高 岩永 元三 高 中山 新平 中山 新平 山下 里芳

芝居番附集

御贔屓連名

三桝 大吉 大吉 大吉

因幡藥師
芝居番附
狂言番附

代名題鸞書扇

笹屋三八名

寄矢羽衣

あまのこころと

七冊物

後者各名之次第

山下八百三
中村芝翫
中山東蔵
岩井八十次郎
中山吉次郎
嵐八十郎
嵐仙十郎
嵐門十郎

谷村金蔵
谷村金三郎
浅尾佐太郎
中山勝次郎
中山吉次郎
岩井八十次郎
嵐仙十郎
嵐門十郎

小川家蔵
松の家右
先そての
山名あやの
小性右の
赤壁八十郎
漁師白石
母おさよ
流人今六
牛の今三

嫁おこま
たこころ八
あらそひ権八
和性笹三
みつぐ三蔵
岩関丹下
いやさく大蔵
右田ろうや
妙の女おろく
狂女之次第

けんやの杉
山下里之助
中村芝翫
中山来太郎
中山吉次郎
嵐仙十郎
嵐門十郎

大太
三味線

長唄
三味線

浄瑠璃
三味線

宮古路仲太夫
宮竹間十郎

鉢木亀蔵
中山徳平
富嶋忠次

竹本入来太夫
豊沢源右

春の調木挽

千秋万歳葉叶

文化七年午正月廿三日

狂言作者
日日日
狂言作者
日日
狂言作者
頭取

森河九二郎
森河柳十郎
森河新市
並木半蔵
森河支助
森河猿助
並木庄造
森河鶴助

中山富三郎
中山富三郎
中山富九郎
中山富九郎
中山富三郎
中山富三郎
中山富九郎
中山富九郎

浅尾与右衛門
浅尾与右衛門
嵐三八
嵐三八
嵐三八
嵐三八
嵐三八
嵐三八

浅尾与右衛門
浅尾与右衛門
嵐三八
嵐三八
嵐三八
嵐三八
嵐三八
嵐三八

楽屋頭取
浅尾与右衛門

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

文化七午三月

京 紙屋藤兵衛板元

長一哥	中村富五郎	市川熊次郎
澤瀉屋	竹本鐘太夫	中村熊次郎
三味線	竹本鳴太夫	中村芝翫
	豊沢入多	浅尾七兵衛
		中村土口藏

千秋万歳楽叶

文化七午年正月狂言名代

		中村熊次郎
		市川富五郎
		嵐冨之助
		沢村松之助
		芝翫藏
		中村熊次郎
		中村熊次郎
		浅尾七兵衛
		中村土口藏

狂言作者 池野次助
安田重二
近松万兵衛

頭取

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』 請求記号 847-112

ガラス使用

四条南側
大芝居
狂言番附

韓地聞書帖

三段目迄

大序

名都乃大夫
麓参多

花の松のうらなき春の海を突切て一本いかり
角力の強々解う張うなの下紐二枚の入金次大銀掛出て宿への道奴

古帰の小名へ
名谷村右助
出世の小名へ
貴田又兵衛

名小姓実ある菊山かまえを通て
初女の早お鳳の姫と妹背の媒躍馬小屋の大前ゟ行出て金の重箱

つくり人 谷しく 八作

元市ノ亜
小性ゟり
姉川清次
亜三帰
中村大吉
中村大吉
寛政九年
寛政九年
改

役者名の次第
うえむきの
けいこゟ野
母々母さくゟ木
だいこお米さく
ゟうえくれた
た竹ぐん肉
くゟらくま
くゟまゟ一八
下女おこ
ゟくや左八
ひゟくよ外
彩十
たきぐゟ仕く
雲ぐくんを
むすゟ小ぬい
ゟやまの記
ちぐゟりた
すこと平
板ぐゟ死こゟ
いづくや仝八

狂言作者
狂言作者
狂言作者

岡本や
藤川清吉
並木武蔵
名元宅菊助
並木春三

でさく
中山徳三
中山徳三
山嶋宗三
山嶋宗三
百村幸四
百村幸四
藤川他三
藤川他三
太谷嶋花助
太谷嶋花助
神山友治
神山友治
市川伊三
市川伊三
森嶋龍蔵
森嶋龍蔵
嶋新蔵
嶋新蔵

頭取
千秋万歳ゟ
和泉屋又兵衛

巣鴨仙助

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112
ガラス使用

四条南側
大芝居向
外狂言番附

発売元 鹿島屋 藤太郎

芝屋三勝 市根半七

舞扇商人噂 絵入 七冊

外狂言役割附

山科甚吉
中山照三扇
中山照三扇
岩川幾久八
嵐国八
嵐国八
中山小三扇
中山小三扇
嵐竜蔵扇
浅尾奥山
浅尾奥山
浅尾奥山
三枡大五扇
叶琅々
嵐吉三扇
嵐吉三扇

三保木吉左衛門
三保木吉左衛門
嵐国彦三扇
姉川幾久八
嵐国八
嵐国八
中山小三扇
中山小三扇
嵐竜蔵扇
浅尾奥山
浅尾奥山
浅尾奥山
三枡大五扇
叶琅々
嵐吉三扇
嵐吉三扇

浅尾友右衛門
三保木吉左衛門
嵐国彦三扇
姉川幾久八
嵐国八
嵐国八
中山小三扇
中山小三扇
嵐竜蔵扇
浅尾奥山
浅尾奥山
浅尾奥山
三枡大五扇
叶琅々
嵐吉三扇
嵐吉三扇

中村大吉
中村大吉
浅尾友右衛門
浅尾友右衛門
三保木吉左衛門
嵐国彦三扇
姉川幾久八

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

外山小姓八　三升十四郎
日羽兵平　三升十次郎
六ろ友之丞　坂東清蔵
藪井様巻　坂東清蔵
枚ノせん　三桝糸蔵
中ろ可公　三桝糸蔵
柿ノせし　沢村徳三郎
足ぐろちゝ平　沢村徳三郎
蔵子ちゝち　芳川喜次郎
門小ら川　中山与三郎
たがしの　山科甚吉
蔵子冷水　山科甚吉

浄瑠璃　竹本冨太夫　竹本谷太夫　竹本沢太夫
三味線　鶴沢源太郎　鶴沢市蔵

千秋万歳楽
文化七年午三月十五日より

あやめ　中山小三郎
仲ろ文公　中山小三郎
ごろ平隼人　嵐団八
赤根未左　嵐三十郎
宿家妙之　嵐三十郎
今市全八　浅尾奥山
庄や源作　浅尾奥山
原金十内　三桝大五郎
笠李平三　三桝大五郎
蔵子三ツ川　叶珉子
赤根未七　嵐吉三郎
座頭丹波市　嵐吉三郎

狂言作者　奈河三四助
門　田辺彌七
狂言作者　近松徳三
頭取　浅尾権蔵

いの熊下立売上ル　板元和泉屋又兵衛板

四条南側
大芝居ニ而
狂言番附

名代　亀谷粂之丞
座本　都万太夫

御堂前[illegible]数　名艸九種

[illegible]

第一種　新長光寺の花合に耳驚かす浮名の旅草
第二種　[illegible]の酒盛に意と説なるぞ草

御堂前鳥浦救釰

亀谷都孫之丞

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

狂言

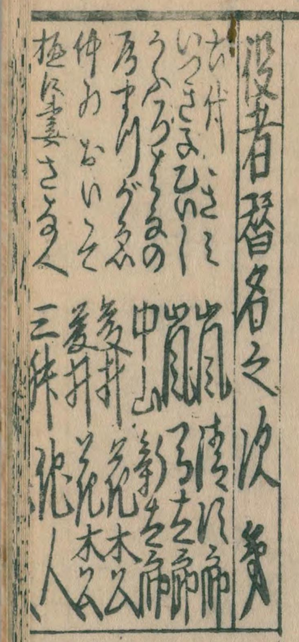
四条南側
大芝居向
狂言番附

寿永の昔

源平躑躅

鬼界島

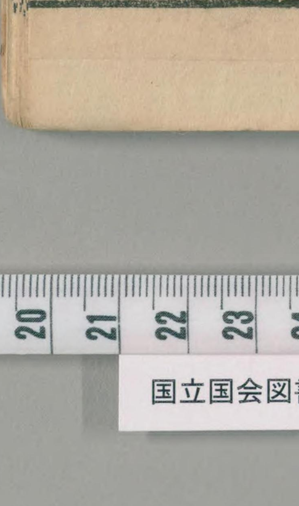
都の大矢数

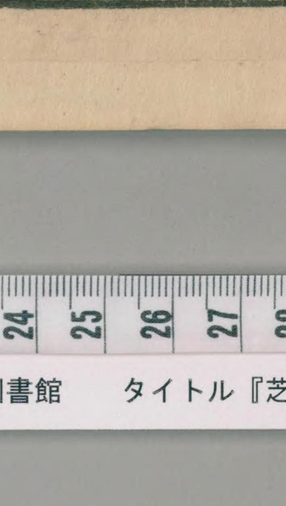


寛政噂

大当り
三階近

後者看名之次第





国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

仲居おさよ　三桝他人
おなひのまん　山下里いく
づめやちきや　中山篤之介
出ろ屋や伝八　三桝綛右衛門
仲居おさん　坂東岩吉
播ノ六郎　市川浪吉
安藤ろし兵衛　中山万九郎
三吉はん作　今村七三郎
いくせや新六　坂東国右衛門
おめし使　中村浦吉
江ろ作　兼　嵐冨十郎
娘坂ぞん　嵐来吉
楓谷こんぶ　兼　中山来太三郎
根ノ井若添　中山来太郎
笈九郎　大谷友治郎
極ノ作之助　大谷友治郎
根井妻　浅川おりえ
仲居おなし　浅川おりえ

文化七年午又月十七日

河井ノ作之助　小川吉太郎
河井宗妹さよ　姉川おや八
つぐの十　宗清
つやおまえ　宗清
報ちんぜん　桐の谷権十郎
うたし　中村歌六
岩ちづんぞう　浅尾國五郎
石まさくりん　浅尾國五郎
よ塚の太郎　嵐猪三郎
娘つなぐ　中山冨三郎
河井妻おろく　中山冨三郎
はなれ道坂　中山冨三郎
松渡の川さ　中山新九郎
木のよし仲　中山新九郎

いの総下三条上ル　和泉屋正兵衛　板

四条道場
芝居之所
狂言役割附

名代　宇治嘉太夫

絵本太功記（ゑほんたいこうき）
讀切十三冊

役者名そろへ

あさつ常力　中山徳三郎
松之丞　中山徳三郎
いちまい　中山菱治郎
つるさよ　中山猪治郎
名たや左京　尾川庄十郎
まつのお豊　浅尾宗次郎
やくもの　浅尾宗次郎
たつ木六　嵐徳三郎

出雲　手附
安妻中の　手附
おろの里おこく　嵐宗三郎
おちの人　嵐宗三郎
はなこさぬ　浅川
むまおかう

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

笹野三五郎勝間源三衛門 天狗怒鱗 上下

文化七年午六月十三日

浄瑠璃三味線

竹本頭太夫 竹本巴太夫
鶴沢伊三郎 鶴沢伊太郎

中村吉蔵 中山富三郎 中村歌右衛門
嵐雛助 嵐璃寛 嵐三右衛門
嵐寿助 嵐吉三郎 嵐猪之助
嵐竜蔵 嵐竜次郎 嵐竜三郎
中村歌六

四条北側
大芝居ニ而
狂言番附

塩冶判官高師直 仮名手本忠臣蔵

幕壹拾

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

[illegible]

中山[illegible]
浅尾[illegible]
浅尾[illegible]
山下[illegible]
山下[illegible]
松島[illegible]
松島[illegible]
中村[illegible]
中村[illegible]
三枡[illegible]
三枡[illegible]
[illegible]

浄瑠璃
竹本[illegible]太夫
竹本[illegible]太夫
竹本[illegible]太夫

三味線
鶴沢[illegible]
鶴沢[illegible]

[illegible]

文化七年午六月十六日

[illegible]

中山[illegible]
[illegible]
中村[illegible]
中村[illegible]
松島[illegible]
松島[illegible]
三枡[illegible]
三枡[illegible]

狂言作者
市岡[illegible]
奈河[illegible]
奈河[illegible]
奈河[illegible]

狂言作者

頭取 浅尾[illegible]

[illegible]

四条道場
芝居ニ而
狂言役わり附

名代 宇治[illegible]

[illegible]

役者名付次第

放長吉 [illegible]
娘小ちさ [illegible]
[illegible]
[illegible]

中山[illegible]
山下[illegible]
山下[illegible]
浅尾[illegible]
浅尾[illegible]
嵐谷半三
嵐谷半三
小佐川庄吉

[illegible]

[illegible]
山下[illegible]

千種萬感集叶

文化七年午七月十九日ヨリ

小佐川庄士吉
木之助太肥前
木之助太肥前
勇藏三郎
市世三郎
鳴次郎
谷助
谷万
中鳴三郎
勇藏
清藏
清藏
清藏
谷万
谷万
中鳴三郎

狂言筆者

故阿波三助
業鳴作助

殿下茶屋村歌討

代名宝淫曼案

只今道場芝居ニ而相言役割附

役者名之次第

中山徳三郎
中山徳三郎
山下吉大郎
中鳴藤蔵
神山千乃之助
中鳴藤蔵
豊吉太吉太郎
山風音蔵

市岡多久
市岡多久
木之助富三郎
木之助富三郎
松川大内
松川大内
中鳴三郎
中鳴三郎
小佐川庄士吉

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

四条北側
芝居額番附
狂言番附

春狂言

寿曽我対面

千歳曽我

芳澤已江仕

三番叟

千歳 坂東三津五郎

曽我五郎 市川團十郎

曽我十郎 市川海老蔵

工藤祐経 坂東彦三郎

大磯の虎 尾上菊五郎

化粧坂の少将 岩井半四郎

朝比奈三郎 市川門之助

鬼王新次 坂東又九郎

大場の景清 市川團蔵

梶原平三景時 松本幸四郎

和田左衛門義盛 市川鰕蔵

曽我祐信 坂東彦十郎

八幡三郎 市川高麗蔵

化粧坂の遊女 芳澤已江

狂言作者 並木千蔭 三河屋治助

頭取 岸嶋仙助

千種萬歳楽叶

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

時代矢間記
聚楽風流

雷雲雨雪

其浪求役淺
忠者氏名余

壹幕 拾

役者替名附別氏名御座ル

相傳記屋未曽之助

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

四条北側

芝居縁起

狂言番附

義経千本桜

時代大閤記

聚楽荒流

義経千本桜

其頃系図沙汰

忠者比文字

拾壹幕

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

四條南側
大芝居而顔見せ
狂言 番附

三番叟 中村歌六

翁 嵐童治郎

三番叟 小川吉太郎

座附 片岡芙

役者看名尽し

初誓 姫小松子日の遊

三幕

小倉山のくれ行く秋の末
ふもとの里の
紅葉の錦
着飾る
女房

三圓無雙叢話

役者名ゝ次第

百性弥助　東京浅尾工左衛門
東京の芝居松
百姓の姿にて出る
をへ源丹下
松田三ノ
増田太門
山坂合九ノ
ゝる山ゝをこゝゝさまり
そゝへ
さるへ
つゞらとし川
芝居妻ゝ折
宅田八ノ
取次事ゆ

小性かりん　山之ノ
月日
清門
左手かゝおちる
三輪入ノ
ゝゝ三年
小坂部三ノ
八ゝまゝ八ノ
ゝ土ゝ
百性実ゝ之
中村歌車
中納ゝ公孝
浜川小猿
戈役作蔵
福富忠利
秋葉源次郎

桐壁谷仔三ゝ
為井弥ゝ
桐壁谷奴ゝ
奴東清ゝ
浅尾豊五ゝ
奴東園ゝ
三輪重ゝ
中山ゝ五ゝ
中山ゝ五ゝ
三輪京ゝ
沢村徳二ゝ
中山東ゝ
中山東ゝ

繩治太捕

つゞきくゝ

千歳の物印

桔梗の旗揚

三圓無雙叢話

五段續

やゝくゝやかへ名づけ紙くゝ

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

切狂言
岩川次郎吉
鐘ヶ嶽文右衛門
千羽川吉平
開幕
せりもんつきのぶり
最上の藏
組合
五番

四條南側
大芝居而
狂言番附

彼者誰名之次第
浅尾藏太夫
山下右京之助
桐の谷紋左衛門
坂東彦三郎
浅尾豊五郎
つゞき人名ハしだい
かむろ禿之巻
まんまるさまの
ゞ
小さん
引手戸川
だいこ持禿六

浄瑠璃
三味線
長歌
千秋万歳楽可
文化七年午十一月八日

岩井半四郎
中山新九郎
中村歌右衛門
中山来助
中村仲蔵
中山新九郎
岩井半四郎
中村歌右衛門
小川紋十郎
岩井半四郎
中村仲蔵
大谷友右衛門
岩井半四郎
中村仲蔵
岩井半四郎

娘おいな
なくさめ役
小川こてる事
かむろ禿之助
小松紋七
おつうのゝ
事吉安屋新右
小田春志
武下来吉

狂言作者
門
門
狂言方者
頭取
浅尾松助

松陽助
岡崎弥惣
松本幸助
春川助
春川春助

松陽下之事ハ
和泉屋又右衛門

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

太夫三絃

文化七庚午十月十五日より

宮園鸞鳳軒
竹澤右造

頭取　淺尾左衛

千秋万歳樂可

初物や

百屋獻立

四條道場芝居ニ而狂言役割附

代名宝治喜楽

役者替名之次第

中山徳三郎
山下千吉
中山徳三郎
山下千吉

中嶋藤八郎
本公嶋市松
山尾十三郎
中嶋藤藏

小佐川庄七
淺尾寅藏
小佐川庄七
淺尾寅藏

新岡あや
本公嶋富之助
本公嶋富之助
本公嶋富之助

亀谷半二

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

847
112

千龍萬歳樂寸
文化七年午霜月八日ヨリ

国立国会図書館　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『芝居番附集』　請求記号 847-112

ガラス使用